

関係各課に回覧をお願い致します

--	--	--	--	--	--

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座

開催日：前期講座 平成24年6月19日(火)～6月22日(金)

国立オリンピック記念青少年総合センター

後期講座 平成24年8月28日(火)～8月31日(金)

(財)筑波学都資金財団・筑波研修センター

筑波大学構内

筑波実験植物園

主催 財団法人 日本緑化センター

協賛 樹木医学会

(予定) 一般社団法人 日本樹木医会

社団法人 日本植木協会

社団法人 日本造園建設業協会

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座のご案内

近年、社会環境が激しく変動する中で、求められる緑地の状態も CO₂ 削減や生物多様性の保全など大地域で考えるレベルのものから、身近な空間の防災、環境保全、景観アメニティを考えるものまで非常に多様化しております。このような新しい変化に迅速に対応していくため、緑化樹木についての科学的知識と緑化に関する最新の知見に裏打ちされた総合的な企画力と実践力が求められます。本講座は樹木に関する最新の知識・技術を学ぶ場として、日本の緑化分野の最先端で活躍されている方々を講師に迎え開催することにいたしました。また、3日目には企業によるポスターセッションで生物農薬、天敵（予定）などを紹介します。従業員教育あるいは自己研鑽の場として絶好の機会ですので、是非ご参加されますようご案内申し上げます。

1. 開催日時・場所

本講座は前期と後期に分けて開催いたします。

(1) 前期講座

1) 期間：平成24年6月19日(火)から22日(金)まで

2) 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

(東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL. 03-3467-7201)

(2) 後期講座

1) 期間：平成24年8月28日(火)から31日(金)まで

2) 場所：(財)筑波学都資金財団・筑波研修センター

(茨城県つくば市天久保1-13-5 TEL. 029-851-5152)

筑波大学構内(茨城県つくば市天王台1-1-1)

筑波実験植物園(茨城県つくば市天久保4-1-1)

2. 講座スケジュール

平成24年度樹木と緑化の総合技術講座スケジュール及び講座概要(P.3~6)のとおりです。

3. 受講料 1~3日間受講 ~~18,000円~~→15,000円/日、4~6日間受講 ~~45,000円~~→12,000円/日
7日間受講 (総額)~~105,000円~~→80,000円、8日間受講 (総額)~~120,000円~~→80,000円
(取り消し線は今年の料金です)

※ 受講は1日単位でお願いいたします。

※ 社員研修として受講される場合は、同一会社内で受講者の交代が可能です。

※ 日本緑化センター評議員及び賛助会員の受講料は上記受講料の2割引きです。

※ テキスト代を含みます。

4. 講座修了証の交付

8日間全科目修了者に対しては日本緑化センター会長から「樹木と緑化の総合技術講座修了証」を交付します。

5. 受講の助成

○ キャリア形成促進助成金制度

事業主が、その雇用する労働者に対し、職業訓練の実施、自発的な職業能力開発の支援を推進した場合は、所定の要件が揃えば手続きにより給付金が受けられます。

(厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/d01-1.html>)

○ 人材投資促進税制（教育訓練費の税額控除）

この税制は、従業員等の教育訓練に積極的に取り組む企業・個人事業者について、教育訓練費の一定割合を法人税・所得税から税額控除するものです。

(国税庁 <http://www.nta.go.jp/taxanswer/hojin/5437.htm>)

6. 定員 前期60名・後期60名(先着順)

7. 宿泊

前期講座に参加される方は、各自、最寄りのホテル等をご利用下さい。

東京会場内にユースホステル(<http://www.jyh.gr.jp/yoyogi/>)が併設されています。

後期講座に参加される方は、筑波研修センター (<http://www.meikei.or.jp/~center/>) の宿泊施設を利用することができます。同センターの宿泊料金は1人1泊素泊まりで3,600円です。

8. 参加申込み

参加ご希望の方は、「参加申込書」に所定の事項をご記入の上、平成24年6月8日(金)までに、FAX または郵便またはEメールにてお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

9. 申込み・問合せ先

財団法人 日本緑化センター 企画広報室

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル

TEL. 03-3585-3561/FAX. 03-3582-7714/Eメール kohou@jgreen.or.jp

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座【前期】 講座概要

講義科目・講師名	講義のポイント
生き物を取り扱う技術の意義 福田 健二 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)	樹木は進化の積み重ねによって形成されてきた生態系の中にあり、多様な環境要因の影響を受けながら生存している。生き物を取り扱う技術の根底には、そうした樹木の生存戦略がある。
芝草の施工と管理 藤崎 健一郎 (日本大学生物資源科学部専任講師)	芝草の施工と管理について、基本的な考え方、最近の傾向や課題を学ぶ。
樹木による樹木診断・治療の実例 神庭 正則 (街路樹診断協会会長)	長年その道で実績を積み、現在も現場の実践に裏打ちされた技術等の普及に活躍される樹木医から、文化財等に指定されている貴重な樹木や私たちに身近な公園や街路樹などの樹木について、それぞれの樹木の状況に対応した保全対策や安全管理対策などを学ぶ。
樹木の構造と生理 福田 健二	樹木を構成する組織の構造とその特徴、光合成や樹木体内の水分の移動、呼吸など樹木が生きていくためのメカニズムを学ぶ。
緑化樹木の腐朽病害 阿部 恭久 (日本大学生物資源科学部教授)	身近な樹木が台風などの強風により、折れたり倒れたりして被害を及ぼしている。その原因の一つに木材腐朽菌による病害がある。腐朽病害のメカニズム、発生生態、見分け方等について学ぶ。
植栽基盤の調査・判定・整備工法 長谷川 秀三 (ジオグリーンテック(株)代表取締役)	樹木の育成管理の基本は、土壌にある。最新の土壌調査法や結果の評価、判定、土壌改良等整備工法等について学ぶ。
樹木の主な虫害と対策 北島 博 (独)森林総合研究所広葉樹害虫担当チーム長)	樹木の生育に害を与える主な虫の種類と生態、虫害の影響、その対策を学ぶ。
マツ材線虫病による萎凋枯死メカニズム 田畑 勝洋 (岐阜県立森林文化アカデミー客員教授)	日本の松は衰退・消失の危機にある。松枯れの原因の一つである、マツ材線虫病について科学的に分析し、そのメカニズムなどを知ることは極めて重要である。
樹木の分類 濱野 周泰 (東京農業大学地域環境科学部教授)	樹木の種類と特徴を知ることが、緑化木を取り扱うものにとって不可欠の知識である。生物の識別、体系化、命名による分類など、樹木の分類の基礎を学ぶ。
樹木の主な病害と対策 田端 雅進 (独)森林総合研究所微生物生態研究室長)	樹木の生育に害を与える主な病原とその生態、病害の影響、その対策を学ぶ。
森林生態と物質循環 只木 良也 (名古屋大学名誉教授)	樹木のふるさと森林は、多様な生物で構成されており物質循環を通じた植物、動物、微生物などの生物相互の結びつきで成り立っている。森林の自然循環システムを知ることにより、緑化樹木の育成に必要な知恵が得られる。
土壌の診断 田中 永晴 (独)森林総合研究所立地環境研究領域チーム長)	樹木にとって土壌は生育の基盤であり、その性質は成長を左右する。土壌のでき方、わが国の土壌の分類、土壌診断調査の方法、樹木の成長と土壌の物理的環境、化学的環境への意味等を学ぶ。

※講師及び内容について一部変更することがあります。ご承知おき下さい。

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座スケジュール

<後期>

(財)筑波学都資金財団・筑波研修センター・筑波大学構内・筑波実験植物園

時刻 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	0	30	0	30	0	30	0	30	0		
	13:30～17:00										
8月28日 (火)	受付	開講式	菌根菌と樹木の健康 岡部 宏秋 (元)森林総合研究所 微生物生態研究室長 場所：研修センター	樹木の虫害診断と対策 北島 博 (独)森林総合研究所森林昆虫研究領域 広葉樹害虫担当チーム長 場所：研修センター・筑波実験植物園						休憩	交流会 (2時間) 研修センター
8月29日 (水)	9:00～12:30										
	樹木の病害診断と対策 田端 雅進 (独)森林総合研究所森林微生物研究領域 微生物生態研究室長 場所：研修センター・筑波実験植物園										
8月30日 (木)	9:00～12:30										
	樹木移植の理論 堀 大才 (NPO)樹木生態研究会 代表理事 場所：研修センター										
8月31日 (金)	9:00～12:30										
	樹勢総合診断 実習 堀 大才 場所：筑波大学構内等										
昼 食											
13:30～17:00											
	植栽基盤の調査・判定・整備工法 実習 長谷川 秀三 (ジノグリエンテック(株)代表取締役) 場所：研修センター・筑波大学構内										
	13:30～15:45										
	樹木剪定の理論 堀 大才 場所：研修センター										
	16:00～17:00										
	樹勢総合診断 講義 堀 大才 場所：研修センター										
	13:30～16:00										
	緑化樹木・技術をとりまく最近の問題と課題 細野 哲央 (千葉大学大学院園芸学研究科 技術補佐員) 場所：研修センター										
	16:00～16:30										
	閉講式 (修了証書授与)										

※講師及び場所については当日一部変更することもあります。ご承知おき下さい。

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座【後期】 講座概要

講義科目・講師名	講義のポイント
菌根菌と樹木の健康 岡部 宏秋 (元)独)森林総合研究所微生物生態研究室長	植物と菌根菌とは、互いに物質交換をしながら共生している。それらの形やメカニズムを知ることは、樹木を健康に育成管理する上で極めて重要である。
樹木の虫害診断と対策 北島 博 ((独)森林総合研究所広葉樹害虫担当チーム長)	緑化木に発生する虫害の診断のポイント、その対策は何か。木の葉や幹、土の中などに産み付けられた虫の卵、幼虫や蛹、食害痕などを直接見ながら学ぶ。
樹木の病害診断と対策 田端 雅進 ((独)森林総合研究所微生物生態研究室長)	樹木の生育環境の悪化が進む中で、さまざまな病気が進行している。樹木の生育に害を与える主な病原とその生態、病害発生のメカニズム、病害をさけるための対策などを実習を含めて学ぶ。
植栽基盤の調査・判定・整備工法 長谷川 秀三 (ジオグリーンテック株代表取締役)	樹木の育成管理の基本は、土壌にある。最新の土壌調査法や結果の評価・判定のポイント、増加する人工地盤の問題などを実習を通して学ぶ。
樹木移植の理論 堀 大才 (NPO法人生態研究会代表理事)	樹木の移植の基本原理は何か。樹木の種類や性質、現地の気象や地盤、土壌などの環境条件にあわせて、どのような移植方法を選択すべきか。
樹木剪定の理論 堀 大才	緑化木の生育環境が悪化する中で、景観・安全と樹木の健康を両立させる剪定はどうあるべきか。新しい知見に基づく剪定の基本原理は何か。また剪定の種類、技法、留意点はどうかあるべきか。
樹勢総合診断 堀 大才	樹木の健康度・衰退度・危険度の決め手となる診断項目毎の判定指針、カルテの作成方法、総合判定のあり方について実習し、その結果をもとに討議する。
緑化樹木・技術をとりまく最近の問題と課題 細野 哲央 (千葉大学大学院技術補佐員)	最近の樹木の生育環境の悪化、植栽管理技術の低下など、樹木の育成管理を巡る問題点と改善策について、また街路樹の安全管理について学ぶ。

※講師及び内容について一部変更することがあります。ご承知おき下さい。

平成24年度 樹木と緑化の総合技術講座

【 参 加 申 込 書 】

機関名(会社名)	所属部・課	ふりがな 氏 名	受講期間									
			全 コース	1日コース								
				6月(前期)				8月(後期)				
				19 日	20 日	21 日	22 日	28 日	29 日	30 日	31 日	

前期交流会(6/19)に

参加する

参加しない

後期交流会(8/28)に

参加する

参加しない

※受講期間の欄には○印をご記入下さい

※1日コースのお申込は1日単位となります

※交流会費は各2,500円です

(平成 年 月 日)

ご住所(会社・自宅):

〒

(TEL FAX Email)

(日本緑化センターの評議員または賛助会員について 評議員 賛助会員 なし)

講座事務局 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル2F
財団法人 日本緑化センター 企画広報室
TEL 03(3585)3561 FAX 03(3582)7714
Email kohou@jpgreen.or.jp

切
り
取
り
線